



2026年6月5日

各位

会社名 株式会社 T O R I C O
代表者名 代表取締役社長 安藤 拓郎
(コード番号：7138 東証グロース市場)
問合せ先 専務取締役 鯉沼 充
(TEL：03-6261-4346)

イーサリアム (ETH) のプットオプション売取引状況に関するお知らせ

当社は、2026年5月7日付で開示いたしました「ターゲットバイイング戦略 (Cash Secured Put) 開始のお知らせ」に基づき、2026年5月中に実施したイーサリアム (ETH) のプットオプション売取引の状況について、下記のとおりお知らせいたします。本戦略は、プットオプションの売却を通じて、イーサリアムを市場価格に対してディスカウントした実効価格で規律的に取得することを目的とするものです。

記

1. 2026年5月のオプション取引実績

約定日	満期日	数量	権利行使価格	プレミアム	結果種別
5月1日	5月8日	50 ETH	359,000 円 (ATM)	311,369 円	権利行使 ※1
		20 ETH	323,000 円 (OTM -10%)	6,552 円	権利放棄
5月22日	5月29日	85 ETH	304,900 円 (OTM -10%)	20,013 円	権利放棄
5月29日	6月5日	95 ETH	279,738 円 (OTM -12.5%)	23,741 円	進行中 ※2
プレミアム合計				361,675 円	

- 権利行使により 50ETH を取得済みです。詳細は 2026年5月12日付「ターゲットバイイング戦略によるイーサリアム (ETH) の追加取得に関するお知らせ」をご参照ください。
- 2026年6月5日を満期とするヨーロピアンオプションであり、プレミアム 23,741 円は既に確定・受領済みです。
- 当社は、オプション市場が織り込む将来の価格変動率 (インプライド・ボラティリティ) が、過去の実際の価格変動率 (リアライズド・ボラティリティ) を上回る局面を取引実施の判断基準の一つとしております。一般的に、このような局面ではオプション売り手に有利な価格設定となる傾向があり、当社は統計的優位性が期待できる条件下でのみ取引を実施する方針です。
- 当社が実施するオプション取引は、約定から満期まで原則 1 週間以内の短期オプションです。これにより、市場環境の変化に応じた機動的な戦略調整が可能な運用体制を維持しております。

2. プレミアムによる取得コスト低減効果

項目 (取得コスト低減分)	金額
2026年5月の確定プレミアム合計	361,675 円

当社のプットオプション売却は、独立した収益の獲得を目的とするものではなく、イーサリアムの実効取得単価を引き下げするための手段と位置付けております。権利行使に至った場合は、権利行使価格から受領プレミアムを控除した金額が実効取得単価となり、市場での直接取得に対してディスカウントが生じます。権利行使に至らなかった場合も、受領済みのプレミアムは将来の取得コスト

トを低減させます。たとえば、5月8日取得した50ETHは、取得価格からプレミアム控除後の実効取得単価は約352,773円となり、権利行使価格359,000円に対し約1.7%のディスカウントで取得できております。

3. イーサリアム (ETH) の保有状況 (参考)

総取得数量	総取得価額	平均取得単価
2,676.0863 ETH	1,151,712,800 円	430,372 円

※ステーキング収入分等を含んでおります。

4. 今後の方針

当社は引き続き、ターゲットバイイング戦略 (Cash Secured Put) を活用し、イーサリアムを市場価格に対してディスカウントした実効価格で規律的に取得していくことで、当社が保有するイーサリアムの実効取得単価の引き下げを図ってまいります。取引は、市場が織り込むボラティリティが過去の実現値を上回る局面に絞って執行し、取得タイミングと取得コストの両面で規律を維持してまいります。本戦略の運用状況については、今後も月次で開示してまいります。

以 上